

『消化器内視鏡』 Vol. 36 (No. 1 ~ 12, 増刊) 総目次

2024年1 ~ 12月()内は号数

年頭所感 2024

佐藤 公 6(1)

Vol.36 No.1

■診療に役立つ内視鏡分類 2024 ■

序説 分類するは人の常

安田 一朗 10(1)

[I. 食道]

胃食道逆流症・食道裂孔ヘルニア

菊池大輔・落合頼業・星原芳雄
布袋屋 修 12(1)

食道アカラシア

栗林志行・保坂浩子・都丸翔太
佐藤圭吾・糸井祐貴・橋本 悠
田中寛人・竹内洋司・浦岡俊夫 18(1)

食道静脈瘤

小原勝敏 22(1)

食道扁平上皮癌の内視鏡分類

高橋亜紀子・小山恒男 28(1)

Barrett 食道・食道胃接合部癌

郷田憲一・阿部圭一朗・近藤真之
吉永智則・石川 学・山口真太郎
菅谷武史・富永圭一・入澤篤志 33(1)

食道カンジダ症

有馬美和子・原田文人・田中由理子
高森頼雪・土屋昭彦・西川 稿 38(1)

好酸球性消化管疾患

石村典久 42(1)

[II. 胃]

胃炎

鎌田智有・村尾高久・砂金 彩
勝又 諒 48(1)

胃潰瘍・胃ポリープ

貝瀬 満・恩田 毅・岩切勝彦 57(1)

胃癌の分類：肉眼分類，拡大内視鏡分類と診断体系
(VS classification system)，早期胃癌の拡大内視鏡
による診断アルゴリズム (MESDA-G)

八尾建史 62(1)

胃悪性リンパ腫の分類

赤松泰次 69(1)

[III. 小腸・大腸]

十二指腸（非乳頭部）病変

鳥谷洋右・久米井 智・山田 峻
永塚 真・梁井俊一・松本主之 72(1)

小腸血管性病変の内視鏡分類（矢野・山本分類）

矢野智則・山本博徳 76(1)

【Note】小腸萎縮絨毛像

田中三千雄 80(1)

潰瘍性大腸炎の内視鏡分類

上野伸展・藤谷幹浩 83(1)

クローン病

横山 薫・小林清典 87(1)

大腸腫瘍

三澤将史・工藤進英・加藤 駿
林 武雅・若村邦彦・宮地英行
馬場俊之 91(1)

大腸ポリープ・鋸歯状病変

一大腸鋸歯状病変の歴史的変遷—
楠原光謹・豊嶋直也・水口康彦
関口正宇・高丸博之・山田真善
小林 望・斎藤 豊・久松理一 101(1)

[IV. 胆膵]

十二指腸乳頭部

竹中 完・大本俊介・三長孝輔
鎌田 研・工藤正俊 106(1)

胆嚢隆起性病変に対する超音波内視鏡の役割

中岡和徳・大野栄三郎・田中浩敬
葛谷貞二・橋本千樹・廣岡芳樹 114(1)

硬化性胆管炎

内藤 格・中沢貴宏・吉田道弘
堀 寧・片岡洋望 120(1)

胆管癌：Bismuth 分類，POCS 所見分類，

pCLE 所見分類
谷坂優樹・良沢昭銘・水出雅文
藤田 曜・申 貴広・杉本 啓
地主龍平 124(1)

膵嚢胞性腫瘍

原井正太・深澤光晴・高野伸一
川井将敬・佐藤 公 130(1)

膵充実性腫瘍の造影超音波内視鏡診断

山下泰伸・北野雅之 139(1)

【連載】内視鏡ビッグデータと ICT を活用する	
[プロローグ] ビッグデータ・ICT 総論	
一内視鏡医が知るべき用語・概念の整理	
三澤 将 史	145(1)

Vol.36 No.2

■基本が大切 胃内視鏡診断■

序説 温故知新	
榊 信 廣	160(2)

総論

消化器症状から推察する上部消化管疾患の鑑別診断	
中野 弘 康	162(2)
変化する胃粘膜時代における見落とさない内視鏡検査	
河 合 隆・秋 本 佳 香・濱田麻梨子	
岩 田 英 里・新 倉 量 太・永 田 尚 義	
杉 本 光 繁・山 口 隼・小 山 洋 平	
福 澤 誠 克・糸 井 隆 夫・松 林 純	
長 尾 俊 孝	171(2)

【Note】胃内視鏡検査に臨む準備とは

池 原 久 朝・草 野 央	181(2)
内視鏡医が知っておくべき・病理医が内視鏡医に	
伝えておきたい胃病理診断	
河 内 洋	184(2)

各論

ピロリ胃炎と胃炎の京都分類を修得しよう！	
井 上 和 彦	197(2)

【Note】Non-*Helicobacter pylori* *Helicobacter* 胃炎：

幽門前庭部がポイント！	
間 部 克 裕・井 上 和 彦・春 間 賢	
加 藤 元 嗣	209(2)

【Topics】PPI/P-CAB 長期服用による胃粘膜変化

大野亜希子・宮 本 尚 彦・平 塚 智 也	
久 松 理 一	212(2)

特殊胃炎にも注目！

山 本 貴 嗣・本 田 卓・丸 山 喬 平	
磯 野 朱 里・青 柳 仁・阿 部 浩 一 郎	
小 田 島 慎 也	218(2)

【Note】IBD に伴う胃病変

荻 野 治 栄・伊 原 栄 吉	222(2)
忘れてはいけない感染性胃炎— <i>Helicobacter</i> 感染症	

以外の感染性胃炎 (Infectious gastritis)

江 頭 信 二 郎・蔵 原 晃 一・大 城 由 美	
池 上 幸 治・白 井 慎 平・野 坂 佳 愛	
水 江 龍 太 郎・河 内 修 司・八 板 弘 樹	
鳥 巢 剛 弘	225(2)

【Topics】酸分泌抑制薬内服中に

症状が増悪する症例に対する検討	
大 久 保 政 雄・高 津 智 弘・森 久 保 尚 美	
安 積 貴 年・足 立 雅 之・緒 方 晴 彦	
斉 藤 聡	230(2)

まだまだ遭遇する胃潰瘍

石 橋 史 明・鈴 木 翔・持 田 賢 太 郎	
永 井 瑞 紀・森 下 鉄 夫	234(2)

【Note】消化性胃潰瘍の予後予測

河 口 剛 一 郎・池 淵 雄 一 郎・八 島 一 夫	
磯 本 一	239(2)

胃ポリープの復習

今 枝 博 之・宮 口 和 也・松 本 悠	
塩 味 里 恵・大 庫 秀 樹・都 築 義 和	
山 田 健 人・細 江 直 樹	242(2)

【Note】消化管ポリポースに併存する胃腫瘍性病変

—APC 関連ポリポース (FAP, GAPPS) を中心に—	
嶋 本 有 策・鷹 尾 ま ど 佳・鷹 尾 俊 達	250(2)

胃癌診断の振り返り (ピロリ関連胃癌)

平 澤 俊 明・並 河 健・渡 海 義 隆	
吉 水 祥 一・堀 内 裕 介・石 山 晃 世 志	
由 雄 敏 之・藤 崎 順 子・多 田 智 裕	
後 藤 田 卓 志・河 内 洋	256(2)

【Note】遺伝性胃癌と日本における重要性

二 階 堂 光 洋・山 田 敦・中 島 健	
山 田 洋 介・妹 尾 浩	265(2)

神経内分泌腫瘍 (NENs) も押さえておこう！

丸 山 保 彦	268(2)
---------	--------

次世代の胃癌診療～ピロリ未感染胃癌

上 山 浩 也・中 村 駿 佑・上 村 泰 子	
岩 野 知 世・山 本 桃 子・内 田 涼 太	
宇 都 宮 尚 典・阿 部 大 樹・沖 翔 太 朗	
鈴 木 信 之・池 田 厚・赤 澤 陽 一	
竹 田 努・上 田 久 美 子・北 條 麻 理 子	
八 尾 隆 史・永 原 章 仁	271(2)

【Note】食道胃接合部癌は今後増える？

小 池 智 幸・齊 藤 真 弘・谷 地 一 真	
皆 瀬 ゆ み 子・首 藤 千 博・八 田 和 久	
宇 野 要・浅 野 直 喜・正 宗 淳	282(2)

疑えますか？ 胃悪性リンパ腫

吉 田 貴 史・小 林 祥 司・久 野 徹	
石 田 剛 士・青 沼 優 子・依 田 宏 貴	
見 本 雄 一 郎	288(2)

【Topics】*MALT1* 遺伝子転座を伴う胃 MALT リンパ腫

の内視鏡診断の限界と工夫	
山 形 拓・嶋 田 奉 広・藤 島 史 喜	

伊藤 啓	292(2)
どうする！ 胃 SMT	
吉永繁高・引地 拓人	297(2)
【連載】内視鏡ビッグデータと ICT を活用する	
【第1回】内視鏡所見の音声入力システムの利活用	
牧口 茉衣・水口 康彦・斎藤 豊	305(2)

Vol.36 No.3

■大腸内視鏡のトラブルシューティング■

序説

小林 清典	320(3)
-------	--------

総論

大腸内視鏡に伴う偶発症とトラブルシューティング

三澤将史・工藤進英・加藤 駿	
峯岸洋介・小形典之・林 武雅	
若村邦彦・馬場俊之・石田文生	322(3)

各論

【I. 前処置関連のトラブルシューティング】

腸管洗浄に伴うトラブルと対策

樫田 博史	329(3)
-------	--------

【II. 鎮静関連トラブルシューティング】

Sedation が使えない

大野 康寛・中村 尚志	334(3)
-------------	--------

過鎮静に関するトラブルシューティング

吉田直久・井上 健・小林玲央	
廣瀬亮平・土肥 統・小西英幸	
稲垣恭和・吉澤尚美・櫻木海渡	
伊藤義人	337(3)

【Note】プロポフォール血管外漏出 さてどうする？

魚住健志・阿部清一郎・斎藤 豊	342(3)
-----------------	--------

【III. 挿入におけるトラブルシューティング】

挿入法をきわめる：屈曲部（Junction）を 越えられない

坂本直人・村上 敬・福嶋浩文	
長田太郎・寺井 毅	345(3)

腸（S 状あるいは横行結腸）が伸びてしまっ

て挿入できない

中野尚子・平山 裕・鎌野俊彰	
長坂光夫・船坂好平・大野栄三郎	
葛谷貞二・宮原良二・廣岡芳樹	351(3)

患者が痛みで挿入できない

福田 舞・玉井尚人・炭山和毅	355(3)
----------------	--------

【IV. 診断におけるトラブルシューティング】

腫瘍・非腫瘍の診断で迷うときどうする？

豊島 治・西澤俊宏・吉田俊太郎	
松野達哉・魚住健志・齋藤潤信	

水谷浩哉・畑 啓介・斎藤 豊	359(3)
早期癌の深達度診断で迷うときどうする？	
鈴木啓太・安江千尋・高松 学	
斎藤 彰一	364(3)

【Note】腸管の蠕動が止まらない

辻 陽介・大木大輔・水谷浩哉	
藤城光弘	369(3)

【Note】AI 診断と内視鏡医の診断が異なる。

どうする？

森 悠一・工藤進英・三澤将史	371(3)
----------------	--------

【V. 治療内視鏡のトラブルシューティング】

想定外の ESD（強固な癒痕、病変内の

憩室の存在など）

櫻井達也・林 武雅・工藤進英	
阿部正洋・望月健一・佐藤雄太	
神山勇太・小川悠史・宮地英行	
馬場俊之	374(3)

ポリペクトミー/EMR/ESD で大出血（術中出血）

横井千寿・奥山康博・佐藤真己	
植田 練・田淵幹大・瀬戸花菜	
竜野稜子・遠西孝夫・赤澤直樹	
秋山純一	378(3)

後出血で患者が救急搬送 さてどうする？

大瀬良省三・山田崇裕・西山 秀	
工藤彰治・福島秀樹・友利彰寿	
比佐岳史	382(3)

EMR/ESD での穿孔時の対応

豊嶋直也・斎藤 豊・河村玲央奈	
山崎嵩之・水口康彦・関口正宇	
高丸博之・山田真善・小林 望	386(3)

大腸ステント・経肛門的減圧チューブ関連

トラブルシューティング

小林真理子・坂本 琢・小松義希	
秋山慎太郎・山田武史・山本祥之	
奈良坂俊明・土屋輝一郎	391(3)

【Note】大型ポリープが肛門から取り出せない

森岡晃平・飽本哲兵・矢作直久	
加藤元彦	395(3)

【Note】切除後標本で深部断端陽性 さてどうする？

田中寛人・栗林志行・竹内洋司	
浦岡俊夫	398(3)

【VI. 緊急内視鏡関連のトラブルシューティング】

憩室出血の出血点がわからない

大森 順・貝瀬 満・中込 峻	
石川裕美子・小泉英里子・星本相理	
樋口和寿・西本崇良・秋元直彦	

辰口篤志・藤森俊二・後藤 修 岩切勝彦……………	401(3)
直腸異物回収で、直腸から異物が回収できない 菊池一生・紺田健一・鈴木統大 中谷真也・牛腸俊彦・居軒和也 片桐 敦・山村冬彦・吉田 仁……………	406(3)
軸捻転がきつく内視鏡による整復が困難な場合 今枝博之・宮口和也・松本 悠 塩味里恵・大庫秀樹・都築義和……………	410(3)
急性出血性直腸潰瘍：便塊にて止血に難渋 矢野智則……………	414(3)
[Ⅶ. ゲートキーパーとしての外科の トラブルシューティング]	
ゲートキーパーとしての外科の トラブルシューティング 須並英二・吉敷智和・本多五奉 麻生喜祥・飯岡愛子・片岡 功 金 翔哲・大野亜希子・久松理一……………	416(3)
[連載] 内視鏡ビッグデータと ICT を活用する [第2回] 消化器内視鏡領域における遠隔診療の試み 森田圭紀・高山弘志・鷹尾まど佳 千代大翔・西山典子・小原英幹 横川彩子・前田充毅・内多訓久……………	
422(3)	

Vol.36 No.4

■十二指腸・小腸疾患アトラス■

序説 十二指腸・小腸疾患にも目を向けよう

山本博徳……………	445(4)
-----------	--------

[Ⅰ. 腫瘍、腫瘍様病変]

総論

小腸の解剖（肉眼・組織）

浅井由美・根本哲生……………	446(4)
----------------	--------

各論

A. 化生や上皮性腫瘍

異所性胃粘膜

今枝博之・宮口和也・松本 悠 塩味里恵・大庫秀樹・都築義和 山口 浩・山田健人……………	452(4)
--	--------

十二指腸胃上皮化生

岩田賢太郎・中山敦史・加藤元彦 矢作直久……………	454(4)
------------------------------	--------

Brunner 腺過形成

中村 純・引地拓人・橋本 陽 加藤恒孝・柳田拓実・高木忠之 橋本優子・大平弘正……………	456(4)
--	--------

表在型非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍

(SNADET)：胃型

魚住健志・斎藤 豊・関根茂樹……………	458(4)
---------------------	--------

表在型非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍

(SNADET)：腸型

加藤恒孝・引地拓人・中村 純……………	460(4)
---------------------	--------

乳頭部腫瘍 (FAP 以外)：腺腫

中原一有・大池信之・松田浩二……………	462(4)
---------------------	--------

乳頭部腫瘍 (FAP 以外)：腺癌

小川貴央……………	464(4)
-----------	--------

十二指腸進行癌

峯崎大輔・高取祐作・中山敦史 北郷 実・真杉洋平・加藤元彦……………	466(4)
---------------------------------------	--------

小腸腺腫/腺癌（早期癌）

永田 充・清水 実・藤川智章 宗像博美・大倉康男……………	468(4)
----------------------------------	--------

小腸進行癌（空腸癌，回腸癌）

星本相理・貝瀬 満・岩切勝彦……………	470(4)
---------------------	--------

扁平上皮癌

林 香月・内藤 格・伊藤恵介 近藤 啓・小島尚代・西垣信宏……………	472(4)
---------------------------------------	--------

B. リンパ増殖性病変

Diffuse large B cell lymphoma

宮口和也・山口 浩・今枝博之……………	474(4)
---------------------	--------

濾胞性リンパ腫

小島洋平・鶴見賢直・大木亜津子 竹内弘久・長濱清隆・日比谷孝志 柴原純二・阿部展次……………	476(4)
--	--------

マントル細胞リンパ腫

岡田裕之・田中健大……………	478(4)
----------------	--------

MALT lymphoma

中村正直・山村健史・前田啓子 澤田つな騎・石川恵里・村手健太郎 古川和宏・廣瀬 崇・川嶋啓揮……………	480(4)
---	--------

【Note】Multiple lymphomatous polyposis

柴田喜明・山東憲央・四宮 航 伊藤雄二・小泉浩一……………	482(4)
----------------------------------	--------

【Note】Immunoproliferative small intestinal disease
(IPSID)

中村昌太郎……………	484(4)
------------	--------

腸管症型 T 細胞性リンパ腫

岡田明彦・宮城佳美……………	486(4)
----------------	--------

単形性上皮向性腸管 T 細胞リンパ腫

安藤崇史・杉山智洋・中山隆盛 甲田 恵・山田 裕・田口 淳 岡部麻子……………	488(4)
---	--------

成人 T 細胞白血病/リンパ腫		
三池 忠・河上 洋・鈴木 翔		
福島 剛	490(4)	
形質細胞腫瘍・骨髄腫		
安藤勝祥・藤谷幹浩	492(4)	
C. 粘膜下腫瘍/粘膜下腫瘍様病変		
異所性腺（迷入腺）		
森岡晃平・高取祐作・矢作直久		
加藤元彦	494(4)	
嚢胞		
角嶋直美	496(4)	
リンパ管腫		
増永哲平・高取祐作・松浦倫子		
加藤元彦	498(4)	
脂肪腫		
福田将義・早川優香・大塚和朗		
岡本隆一	500(4)	
小腸血管腫		
山階 武・齊藤夏子・堀谷俊介		
島谷昌明	502(4)	
Pyogenic granuloma		
宮崎蔵人・高取祐作・松浦倫子		
中山敦史・加藤元彦	504(4)	
カボジ肉腫（HHV-8 関連）		
山本俊祐・渡邊 大・眞能正幸		
長谷川裕子・阪森亮太郎・三田英治	506(4)	
神経内分泌腫瘍（NEN）：十二指腸非乳頭部		
橋本 陽・中村 純・引地拓人	508(4)	
神経内分泌腫瘍（NEN）：十二指腸乳頭部/副乳頭部		
黒木 保・釘山統太・福井彩恵子		
北里 周・佐伯 哲・三浦史郎	510(4)	
神経内分泌腫瘍（NEN）：空回腸		
吹田洋将・豊水道史・佐藤育也		
齋藤 徹・末松直美・石橋啓如	512(4)	
Gangliocytic paraganglioma		
瀬座勝志・河原明奈	514(4)	
傍神経節腫		
高木忠之・引地拓人・橋本優子		
大平弘正	516(4)	
炎症性線維性ポリープ		
武富啓展・芥川剛至・江崎幹宏	518(4)	
平滑筋腫/血管平滑筋腫		
渋谷雅常・前田 清	520(4)	
十二指腸 GIST		
井手麻友美・小島洋平・鶴見賢直		
橋本佳和・大木亜津子・竹内弘久		
北濱圭一郎・柴原純二・阿部展次	522(4)	
IPMN による乳頭口開大（癌浸潤なし）		
越田真介	524(4)	
IPMN の十二指腸穿孔		
越田真介	526(4)	
腺癌十二指腸浸潤		
越田真介	528(4)	
他臓器癌の十二指腸転移（肺癌と腎癌）		
都築義和・山田健人・佐々木 惇		
今枝博之	530(4)	
他臓器癌の小腸転移（肺癌）		
都築義和・山田健人・金 玲		
今枝博之	532(4)	
他臓器癌の小腸転移（悪性黒色腫）		
芥川剛至・下田 良・江崎幹宏		
青木茂久	534(4)	
D. 消化管ポリポースと類似ポリープ		
家族性大腸ポリポース（FAP）に伴う病変：		
乳頭部腺腫・癌		
竹内洋司・上田智也・三宅宗彰		
高田良司・栗林志行・石川秀樹		
浦岡俊夫	536(4)	
家族性大腸ポリポース（FAP）に伴う病変：		
非乳頭部腺腫・癌		
秋本佳香・杉本光繁・河合 隆	538(4)	
Peutz-Jeghers 症候群		
栗林志行・佐野孝昭・都丸翔太		
佐藤圭吾・糸井祐貴・橋本 悠		
田中寛人・保坂浩子・竹内洋司		
浦岡俊夫	540(4)	
Peutz-Jeghers 型ポリープ		
大塚和朗・山本浩平	542(4)	
若年性ポリポース		
梅野淳嗣・川崎啓祐・谷口義章		
鳥巢剛弘	544(4)	
若年性ポリープ		
岡田優子・佐野直樹・横山孝二		
矢野智則	546(4)	
Cowden 症候群		
才木琢登・梅野淳嗣・谷口義章		
鳥巢剛弘	548(4)	
Cronkhite-Canada 症候群		
秋元直彦・貝瀬 満・土生亜実		
岩切勝彦	550(4)	
神経線維腫症 1 型（von Recklinghausen 病）		
河口賀彦・赤池英憲・丸山 傑		

庄田勝俊・古屋信二・白石謙介 吉田貴史・小林祥司・市川大輔	552(4)	B. 自己免疫疾患・膠原病・血管炎など	
〔Ⅱ. 炎症性疾患〕		潰瘍性大腸炎に伴う十二指腸病変	
A. 感染症		久部高司・二村 聡	584(4)
1. 細菌性		潰瘍性大腸炎に伴う小腸病変	
ピロリ菌による十二指腸炎・潰瘍		小林清典	586(4)
恩田 毅・貝瀬 満・岩切勝彦	554(4)	回腸囊炎	
カンピロバクター腸炎		小林清典	588(4)
大川清孝・佐野弘治・福島裕子	556(4)	Crohn 病の十二指腸病変	
エルシニア腸炎		松浦 稔	590(4)
堀田祐馬・河村卓二・宇野耕治	558(4)	Crohn 病の小腸病変	
サルモネラ腸炎 (小腸)		横山 薫・伊藤隆士・小林清典	592(4)
大川清孝	560(4)	Crohn 病に伴った小腸癌	
小腸結核		内野 基・池内浩基	594(4)
大森 順・貝瀬 満・岩切勝彦	562(4)	腸管型 Behçet 病, 単純性潰瘍の小腸病変	
非結核性抗酸菌による十二指腸・小腸炎		堀木紀行・中村美咲・中川勇人	596(4)
伊良波 淳・仲村秀太・玉城智子		骨髓異形成症候群に伴う小腸病変	
金城 徹・山本和子	564(4)	川島一公・引地拓人・鬼澤道夫	
Whipple 病		郡司直彦・綿引 優・持丸友昭	
池田敦史・小野洋嗣・田中秀憲		石崎優斗・村上 舞・大平弘正	598(4)
木崎智彦	566(4)	非特異性多発性小腸潰瘍症	
2. ウイルス性		梁井俊一・柳川直樹・松本主之	600(4)
サイトメガロウイルス (CMV) 腸炎		家族性地中海熱遺伝子関連腸炎	
今枝博之・宮口和也・松本 悠		我妻康平・横山佳浩・平山大輔	
塩味里恵・大庫秀樹・都築義和		秋田浩太郎・山川 司・風間友江	
山田健人	568(4)	林 優希・仲瀬裕志	602(4)
慢性活動性 Epstein-Barr ウイルス感染性腸炎		IgA 血管炎 (Henoch-Schoenlein 紫斑病)	
大川清孝・上田 渉・井上 健	570(4)	小澤俊一郎・若尾聡士・佐藤 公	604(4)
3. 寄生虫, 原虫性		ANCA 関連血管炎	
条虫症		川崎啓祐・梅野淳嗣・谷口義章	
大川純平・高橋索真・稲葉知己	572(4)	川床慎一郎・森山智彦・鳥巢剛弘	606(4)
小腸アニサキス症		SLE に伴う小腸病変	
飯尾澄夫・若井雅貴・北村正輔		平田 一郎・中野尚子・中川義仁	608(4)
小野川靖二・花田敬士・田中信治		結節性多発動脈炎に伴う腸病変	
米原修治	574(4)	植田 剛・中本貴透・佐井壯謙	
糞線虫症		佐井聡子	610(4)
田中啓仁・上村修司・佐々木文郷		全身性強皮症に伴う小腸病変	
井戸章雄	576(4)	平田 一郎	612(4)
旋尾線虫幼虫 type X 感染症		AA アミロイドーシス	
三上 栄	578(4)	森本泰隆・上田智大・大野智之	
ランブル鞭毛虫症 (ジアルジア症)		小西 英一	614(4)
金城 徹・瑞慶山隆太・大平哲也	580(4)	AL アミロイドーシス	
シストイソスポーラ症		濱田麻梨子・杉本光繁・河合 隆	616(4)
大野将司・馬場重樹・九嶋亮治	582(4)	好酸球性小腸炎	
		佐々木 悠・阿部靖彦・水本尚子	
		上野義之	618(4)

セリアック病		
村 上 敬・樺 映 志・北條麻理子		
八尾隆史・永原章仁	620	(4)
腸リンパ管拡張症		
山下彩子・中村正直・山村健史		
前田啓子・澤田つな騎・石川恵里		
村手健太郎・加留部謙之輔・川 嶋 啓 揮	622	(4)
虚血性小腸炎		
小林清典	624	(4)
C. 治療行為に伴う粘膜傷害		
NSAIDによる粘膜傷害		
宮原晶子・矢野智則・山本博徳	626	(4)
低用量アスピリンによる粘膜傷害		
貝瀬 満・藤森俊二・岩切勝彦	628	(4)
オルメサルタン関連スプルー様腸症		
吉岡正雄・岡 寿 紀・那須淳一郎	630	(4)
抗腫瘍薬・分子標的薬起因性腸炎		
澤田つな騎・中村正直・川嶋啓揮	632	(4)
免疫チェックポイント阻害薬による腸炎		
桜井健介・小田切信介・桂田武彦	634	(4)
GVHD小腸炎		
横山佳浩・仲瀬裕志	636	(4)
放射線性小腸炎		
秋元直彦・貝瀬 満・田中 周		
岩切勝彦	638	(4)
肝動注化学療法による十二指腸粘膜傷害		
樫田博史・上嶋一臣	640	(4)
盲係蹄症候群		
馬場重樹・大野将司・九嶋亮治	642	(4)
[Ⅲ. その他]		
A. 血管性病変		
大動脈十二指腸瘻		
小林卓真・矢野智則・山本博徳	644	(4)
静脈瘤		
杉本光繁・河合 隆	646	(4)
小腸血管性病変		
大宮直木	649	(4)
小腸多発血管腫		
河村達哉・山村健史・中村正直		
前田啓子・澤田つな騎・石川恵里		
横井太紀雄・川嶋啓揮	652	(4)
青色ゴムまり様母斑症候群		
三上 栄	654	(4)
B. 憩室, 先天性形成不全		
Choledochoceles		
小川貴央	656	(4)
傍乳頭憩室		
小川貴央	658	(4)
十二指腸腔内憩室		
井手野 昇・仲田興平・小山虹輝		
山本猛雄・阿部俊也・渡邊雄介		
池永直樹・中村雅史	660	(4)
十二指腸膜様狭窄症		
高木泰介・井手麻友美・小島洋平		
鶴見賢直・橋本佳和・大木亜津子		
竹内弘久・阪本良弘・須並英二		
阿部展次	662	(4)
腸管重複症		
竹内弘久・高木泰介・小島洋平		
鶴見賢直・橋本佳和・大木亜津子		
阪本良弘・須並英二・阿部展次	664	(4)
小腸憩室		
池原久朝・横山 薫・小林清典		
草野 央	666	(4)
Meckel 憩室		
小形典之・大塚和朗・工藤進英	668	(4)
C. その他		
翻転憩室		
吹田洋将・豊水道史・佐藤育也		
齋藤 徹	670	(4)
胆道・十二指腸瘻(胆石イレウス)		
今津博雄・大澤朗太・山田康二		
青木 央	672	(4)
子宮内膜症		
今枝博之・宮口和也・松本 悠		
塩味里恵・大庫秀樹・都築義和		
菅野優貴・石澤圭介・山田健人		
細江直樹	674	(4)
小腸 mucosa-submucosal elongated polyp		
中村直裕・和久津亜紀子・有馬美和子		
長田宏巳	676	(4)
小腸異物(義歯)		
飛田拓途・秋葉星哉・有馬美和子		
坂本純一	678	(4)
Vol.36 No.5		
■膵癌の早期発見・早期診断を目指して■		
序説 Silver lining		
藤田直孝	690	(5)
総論		
膵癌診療の現況		
鈴木 裕・船越早織・工藤翔平		

蓮井宣宏・百瀬博一・松木亮太 小暮正晴・須並英二・阿部展次 阪本良弘	692(5)
--	--------

膵癌早期診断のために内視鏡医が知っておきたい

病理学的知見

佐野直樹・福島敬宜	699(5)
-----------	--------

膵癌早期診断のストラテジー

永井一正・土屋貴愛・田中麗奈 殿塚亮祐・向井俊太郎・山本健治郎 松波幸寿・小嶋啓之・南裕人 浅野響子・祖父尼淳・糸井隆夫	710(5)
---	--------

各論

膵癌早期診断における ERCP の役割：

その歴史の変遷

安田一朗・畠好弘・川中滉貴 圓谷俊貴・松野潤・林伸彦	717(5)
-------------------------------	--------

膵癌早期診断を目的とした膵液細胞診の現況と課題

羽場真・原和生・水野伸匡 桑原崇通・奥野のぞみ・福井淑崇 浦田美菜子・近藤高・山本嘉太郎 細田和貴	721(5)
--	--------

膵癌早期診断のための EUS による画像診断

三長孝輔・原茜・大塚康生 大本俊介・鎌田研・竹中完 工藤正俊・筑後孝章	726(5)
---	--------

膵癌の早期診断における EUS-FNA の有用性と限界

糸永昌弘・蘆田玲子・山下泰伸 田村崇・川路祐輝・北野雅之	732(5)
---------------------------------	--------

膵癌早期診断のための病理診断

内藤嘉紀・佐々木健司・谷川雅彦 中山正道・島松裕・宮崎大貴 久下亨	737(5)
---	--------

最新の内視鏡関連手技を用いた膵癌早期診断の可能性

谷坂優樹・良沢昭銘・水出雅文 藤田曜・申貴広・杉本啓 地主龍平	742(5)
---------------------------------------	--------

【Column】内視鏡検査を受ける膵癌患者の不安と

サポートの重要性：患者の視点から

眞島喜幸	747(5)
------	--------

IPMN 由来膵癌と併存膵癌を見逃さないための

EUS 観察およびフォローアップ方法

福士耕・池田公史・澁木太郎 阿部洋子・山宮知・永島一憲 嘉島賢・久野木康仁・佐久間文 稲葉康記・入澤篤志	749(5)
---	--------

慢性膵炎由来膵癌を見逃さないために

越田真介	756(5)
------	--------

本邦における家族性膵癌家系のレジストリー

およびサーベイランスの現状

肱岡範・永塩美邦・丸木雄太 森実千種・奥坂拓志・斎藤豊	760(5)
--------------------------------	--------

膵癌早期発見における検診の現況と課題

ーリスク因子を踏まえてー

佐上亮太・錦織英史・佐藤孝生 森英輝・水上一弘・村上和成	764(5)
---------------------------------	--------

膵癌の早期発見の取り組み：

地方における拾い上げの現況と課題

深澤光晴・依田芳起・吉村大 進藤浩子・佐藤公	768(5)
---------------------------	--------

膵癌の早期発見の取り組み：

都市部における拾い上げの現況と課題

八隅秀二郎・藤田光一・岡田明彦 根引浩子・浅田全範・栗山勝利 江口考明・山崎智朗・澤井勇悟	775(5)
---	--------

膵癌早期発見を目的とした AI 診断の現状

桑原崇通・原和生・水野伸匡 羽場真・奥野のぞみ・清水泰博	779(5)
---------------------------------	--------

膵癌の早期発見における内視鏡技術を用いた

リキッドバイオプシーの現状

井手野昇・谷口隆之・仲田興平 阿部俊也・渡邊雄介・池永直樹 中村雅史	783(5)
--	--------

【Topics】膵癌の早期発見における

メタボロームの可能性

土岐真朗・砂村眞琴・杉本昌弘 阿部展次・糸井隆夫・久松理一	788(5)
----------------------------------	--------

【連載】内視鏡ビッグデータと ICT を活用する

【第3回】ICT に関する内視鏡企業の取り組み

ーオリンパス社 山下芳之	791(5)
-----------------	--------

Vol.36 No.6

■全身性疾患を見逃すな！

ー内視鏡所見から読み解くー■

序説 「見る」・「見る」・「診る」の違いを知ろう

樫田博史	808(6)
------	--------

【I. 食道病変を生じる全身性疾患】

食道の多発表皮剝離・水疱性病変

ー自己免疫性水疱症（天疱瘡・類天疱瘡）ー

中村理恵子・大森泰・竹内優志 松田諭・川久保博文・天谷雅行	
----------------------------------	--

北川 雄 光	810(6)	胃に多発する鮮やかな発赤調隆起	
中下部食道に優位な剥離性食道炎		—HIV 感染症に伴う Kaposi 肉腫—	
—薬剤性食道炎—		竜野 稜子・赤澤 直 樹・横井 千 寿	
有馬美和子・原 田 文 人・中村 直 裕	813(6)	秋山 純 一・猪 狩 亨	856(6)
難治性逆流性食道炎—全身性強皮症—		なだらかな胃粘膜下腫瘍様病変	
栗 林 志 行・茂木精一郎・原 健一郎		—AL アミロイドーシス—	
小保方 優・石川 真 衣・遠藤 雪 恵		岡村 卓磨・岩谷 勇 吾・長屋 匡 信	860(6)
反町 秀美・内田 満 夫・保坂 浩 子		なだらかな辺縁隆起を伴う胃陥凹病変	
浦岡 俊 夫	817(6)	—サルコイドーシス—	
口内炎を伴う多発打ち抜き様食道潰瘍		林 義 人・木村 瑛 司・中川健太郎	
—Behçet 病—		齊木 浩 二・上間遼太郎・加藤 穰	
松井 啓・早坂淳之介・落合 頼 業		辻井 芳樹・松井 崇 浩・竹原 徹 郎	863(6)
岡村 喬之・鈴木 悠 悟・光 永 豊		[Ⅲ. 主に十二指腸・小腸病変を生じる全身性疾患]	
小田切啓之・菊池 大 輔・布袋屋 修	821(6)	十二指腸主乳頭の神経内分泌腫瘍	
リンパ節腫大を伴う良性食道潰瘍		—神経線維腫症 1 型—	
—結核—		小川 智 也・良沢 昭 銘・藤田 曜	
山田 洋 介・芳澤 社・大月 寛 郎	825(6)	谷坂 優 樹・水出 雅 文・安川 寛	
多発する粘膜下腫瘍・壁肥厚		萬代晃一郎・宇野 耕 治・安田健治朗	866(6)
—Alport 症候群に合併した食道平滑筋腫症—		十二指腸の粘膜下血腫様隆起を伴う	
小林 祥 司・久野 徹・佐藤 公	830(6)	多発びらん—IgA 血管炎—	
[Ⅱ. 主に胃病変を生じる全身性疾患]		都築 義和・宮口 和 也・市村 隆 也	
慢性腎臓病患者のびまん性顆粒状白色調胃粘膜		金 玲・佐々木 惇・今枝 博 之	870(6)
—胃十二指腸ランタン沈着症—		慢性炎症性疾患患者にみられる	
田中 宏 典・太田 和 寛・服部 公 亮		十二指腸顆粒状粘膜—AA アミロイドーシス—	
西田 晋 也・岩坪 太 郎・菅原 徳 瑛		水江龍太郎・蔵 原 晃 一・大城 由 美	874(6)
箱田 明 俊・佐々木 駿・廣瀬 善 信		慢性下痢を伴う十二指腸・小腸絨毛萎縮	
西川 浩 樹	833(6)	—オルメサルタン関連腸症—	
鼻出血を頻発する多発胃血管拡張症		佐々木 翔・橋本 真 一・原田 稔 也	
—遺伝性出血性末梢血管拡張症—		高見 太 郎	879(6)
高須 綾 香・後藤田卓志	839(6)	小腸輪状潰瘍・小腸狭窄	
ピロリ菌未感染の前庭部多発潰瘍		—NSAID 小腸粘膜傷害—	
—NSAID 潰瘍—		大森 順・貝 瀬 満・小泉英里子	
山口 隼・河合 隆・香川 泰 之		星本 相 理・樋口 和 寿・西本 崇 良	
内田久美子・小山 洋 平・班目 明		秋元 直 彦・辰口 篤 志・後藤 修	
森瀬 貴之・福澤 誠 克・糸井 隆 夫	843(6)	岩切 勝 彦	883(6)
ピロリ菌未感染・非薬物性の打ち抜き様胃潰瘍		[Ⅳ. 主に大腸病変を生じる全身性疾患]	
—サイトメガロウイルス感染症—		下痢を呈する癌治療患者の大腸病変	
小村 卓 也・西川 昌 志・川島 篤 弘		—免疫関連腸管有害事象・抗腫瘍薬起因性腸炎—	
黒瀬 望・加賀谷尚史	847(6)	長島 一 哲・桂田 武 彦・太宰 昌 佳	
青年～中年の AGML 様胃潰瘍—梅毒—		大塚 紀 幸・高桑 康 成・野村 朝 子	
岸野真衣子・八 辻 将・松永 卓 士		青山 慶 哉・福島 新 弥・坂本 直 哉	887(6)
上地 修 裕・日向有紀子・渡 辺 舞		下痢を呈する臓器移植患者の亀甲状大腸粘膜	
三角 宜 嗣・山本 智 子・長嶋 洋 治		—GVHD 関連腸炎—	
野中 康 一	852(6)	水野 元 夫・下立 雄 一・高山 弘 志	
		三谷 洋 介	892(6)

青銅色大腸粘膜	
—山梔子（サンシシ）による腸間膜静脈硬化症—	
上尾哲也・安部真琴・秋山英俊	
垣迫陽子・山元範昭・村上和成	895(6)
青年～中年の直腸潰瘍—梅毒—	
小林清典	900(6)
[V. 全消化管に病変を生じる全身性疾患]	
下痢を伴う胃～大腸非腫瘍性多発ポリープ	
—Cronkhite-Canada 症候群—	
田邊万葉・年森明子・川又夏樹	
浦上尚之・三澤将史・横山 登	
広田由子・井上晴洋	904(6)
密集食道 glycogen acanthosis を伴う	
多発消化管ポリープ—Cowden 病—	
瀬座勝志・岩永光巨・小泉周子	909(6)
口唇・指趾色素斑を伴う多発消化管ポリープ	
—Peutz-Jeghers 症候群—	
坂本博次・熊谷秀規・福嶋敬宜	
山本博徳	913(6)
[連載] 内視鏡ビッグデータと ICT を活用する	
〔第 4 回〕 ICT に関する内視鏡企業の取り組み	
—富士フイルム社—	
西田大志	919(6)
Vol.36 No.7	
■消化管粘膜下腫瘍のすべて■	
序説 消化管粘膜下腫瘍の診断と取り扱い update	
樫田博史	936(7)
総論	
消化管粘膜下腫瘍の画像診断	
引地拓人・橋本 陽・中村 純	
加藤恒孝・柳田拓実・川島一公	
綿引 優・高住美香・大平弘正	939(7)
消化管粘膜下腫瘍における EUS の基本と近年の進歩	
竹中 完・大本俊介・米田頼晃	
樫田博史・工藤正俊	950(7)
消化管粘膜下腫瘍の病理	
石田和之	959(7)
各論	
[I. 食道]	
咽喉・食道粘膜下腫瘍の内視鏡診断	
加藤 穰・石原 立・吉井俊輔	
金坂 卓・里見英俊・北村昌紀	
本間圭一郎	971(7)
食道粘膜下腫瘍の内視鏡的治療	
島村勇人・井上晴洋・田中一平	
西川洋平・牛久保 慧・山本和輝	
大和田薫里・鬼丸 学	977(7)
食道粘膜下腫瘍の外科治療	
川久保博文・竹内優志・松田 諭	
中村理恵子・北川雄光	983(7)
[Case Study] 粘膜下腫瘍様の形態を呈した	
食道表在癌の 1 例	
都宮美華・由雄敏之・中野 薫	
河内 洋・石山晃世志	988(7)
[Case Study] ESD で切除した頸部食道に発生した	
気管支嚢胞	
有馬美和子・飛田 拓・絹川典子	990(7)
[II. 胃]	
胃粘膜下腫瘍の内視鏡診断	
野間絵梨子・堀口慎一郎・飯塚敏郎	992(7)
[Note] 胃粘膜下腫瘍の組織採取	
小泉英里子・後藤 修・辰口篤志	
岩切勝彦	997(7)
[Topics] 2 cm 以下の粘膜下腫瘍の取り扱い	
岩室雅也・岡田裕之	1001(7)
胃粘膜下腫瘍の内視鏡治療	
平澤欣吾	1003(7)
[Note] 胃 NET の取り扱い	
平澤俊明・栗原 渉・森田祐規	
並河 健	1011(7)
胃粘膜下腫瘍の外科治療	
橋本佳和・井手麻友美・小島洋平	
近藤恵里・鶴見賢直・大木亜津子	
竹内弘久・鈴木 裕・阿部展次	1015(7)
[Topics] High-risk GIST に対する治療戦略	
西田俊朗・井出義人・出村公一	
吉田康之	1023(7)
[Case Study] 除菌後進行胃癌	
(アルマジロサイン陽性)	
田中匡実・菊池大輔・小田切啓之	
布袋屋 修	1028(7)
[Note] 噴門部 LECS のテクニカル Tips	
森戸 淳・布部創也	1030(7)
[III. 十二指腸]	
十二指腸粘膜下腫瘍の内視鏡診断	
山崎泰史・岩室雅也・川野誠司	
田中彰一・田中健大	1033(7)
内視鏡的・外科的治療 (D-LECS を含む)	
平井悠一郎・野中 哲・水口康彦	
阿部清一郎・斎藤 豊	1039(7)

【Case Study】内視鏡的切除を行った 隆起型濾胞性リンパ腫 光 永 豊・菊池大輔・布袋屋 修……	1044(7)
--	---------

IV. 空腸/回腸

バルーン内視鏡とカプセル内視鏡を中心とした 空腸・回腸粘膜下腫瘍の診断 大森鉄平……	1046(7)
--	---------

【Case Study】小腸血管肉腫 一原発性小腸血管肉腫の1例— 金澤 潤・小林清典・伊藤隆士 堀井敏喜・別當朋広・横山 薫 池原久朝・草野 央・一戸昌明……	1055(7)
--	---------

V. 大腸

大腸粘膜下腫瘍の内視鏡診断（類似病変も含む） 弓削 亮・瀧川英彦・山下 賢 田中秀典・壺井章克・有吉美紗 清水大輔・北台友貴・檜山雄一 ト部祐司・有廣光司・岡 志郎……	1058(7)
大腸粘膜下腫瘍の内視鏡的治療—直腸 NET の 内視鏡的治療と治療後の対応について— 楠原光謹・関口正宇・豊嶋直也 高丸博之・山田真善・小林 望 斎藤 豊……	1065(7)

大腸粘膜下腫瘍の外科治療—直腸 NET を中心に— 石井雅之・奥谷浩一・秋月恵美 野田 愛・三代雅明・三浦 亮 市原もも子・豊田真帆・竹政伊知朗……	1071(7)
---	---------

【Case Study】EUS-FNA にて確定診断に至った 腸管子宮内膜症 堀田欣一……	1076(7)
---	---------

【Case Study】術前診断が困難であった mucosal prolapse syndrome 早坂淳之介・山下 聡・松井 啓 菊池大輔・高澤 豊・布袋屋 修……	1078(7)
--	---------

【連載】内視鏡ビッグデータと ICT を活用する [第5回] JED Project の歩みとこれから 松田浩二……	1080(7)
--	---------

Vol.36 No.8

■症例から学ぶ咽頭・食道 ESD■

序説 星原芳雄……	1100(8)
--------------	---------

総論

咽頭癌の経口的鏡視下手術の進歩と現状 楯谷一郎・堀口徳之……	1102(8)
-----------------------------------	---------

表在型食道癌の内視鏡治療適応診断と 治療前リスク評価 吉永繁高・楠原光謹・水口康彦 阿部清一郎・野中 哲・橋本大輝 斎藤 豊……	1109(8)
口腔・咽喉頭の組織学と表在型咽頭癌の病理学的特徴 根本哲生……	1114(8)
表在型食道扁平上皮癌 ESD 検体の病理診断 —注意点と問題点 河内 洋……	1120(8)
表在型 Barrett 食道腺癌の生検および ESD 検体の病理診断—注意点と問題点 藤島史喜・三浦 豪・小池智幸 谷山裕亮・鈴木 貴……	1127(8)

各論

【I. 咽頭表在癌の ESD/ELPS】 咽頭癌の ESD/ELPS, 剥離する層が決められない 佐々木文郷……	1132(8)
下咽頭癌広範 ESD/ELPS 後に狭窄を形成した 中村理恵子・大森 泰・川久保博文 北川雄光……	1140(8)
下咽頭癌が喉頭にまで及んでいる 川田研郎・河邊浩明・岡田隆平 坂野正佳・小郷泰一・藤原尚志 大野十央・春木茂男・國枝純子 朝蔭孝宏……	1145(8)
咽頭癌 ESD/ELPS 後に抜管できない/ 嚥下が上手くできない 清水勇一・田中 翔・加納裕太 松田宗一郎・伊藤 淳・多谷容子 中積宏之・馬場 麗・蠣崎文彦 木村太一……	1151(8)
咽頭癌 ESD/ELPS の病理結果が pSEP, 脈管侵襲陽性だった 飯塚敏郎・野間絵梨子・岡 靖紘 堀口慎一郎……	1157(8)

【II. 表在型食道扁平上皮癌の ESD】 まだら不染で切除範囲が決められない 北川大貴・吉井俊輔・石原 立……	1164(8)
左壁の病変で水没して視野が得られない 小西宏奈・ト部祐司・中村岳夫 石橋一樹・田中秀典・桑井寿雄 岡 志郎……	1170(8)
cEP/LPM 全周性食道癌に対する ESD : —一期的全周 ESD か, stepwise ESD か? 高橋亜紀子・小山恒男・塩澤 哲……	1175(8)

ESD中に穿孔あるいは
大きな筋層損傷を生じた
菊池大輔・山下 聡・鈴木悠悟
落合頼業・田中匡実・布袋屋 修……1179(8)

表在型食道扁平上皮癌のESD相対適応病変を
経過観察していたらリンパ節が腫大してきた
有馬美和子・中村直裕・飛田拓途
岡本信彦・藤田翔平・絹川典子
福田 俊・土屋昭彦・西川 稿……1185(8)

[Ⅲ. 表在型 Barrett 食道腺癌のESD]

SSBE由来 Barrett 食道腺癌のESD
一鎮静したら食道裂孔が開かず
病変すら確認できない
田中一平・島村勇人・牛久保 慧
山本和輝・西川洋平・南雲 佑
井上晴洋……1192(8)

LSBE由来 Barrett 食道腺癌のESD
どこまで切除したらよいかわからない
竹内 学・小関洋平・田口貴博
薄田浩幸・渡辺 玄……1198(8)

LSBE由来 Barrett 食道腺癌の
全周ESD後に狭窄を形成した
岩谷勇吾・島村勇人・郷田憲一
澤口洋視・加古里子・平山敦大
岡村卓磨・長屋匡信……1210(8)

Barrett 食道腺癌ESD病理結果が
pT1b-SM $\geq$ 500 μ m, 脈管侵襲陽性だった
木戸恒陽・由雄敏之・石山晃世志
平澤俊明・金森 淳・今村 裕
藤崎順子……1216(8)

[連載] 内視鏡ビッグデータとICTを活用する
[第6回] 日本消化器内視鏡学会 ICT 基盤研究の
取り組みと成果
田中聖人……1222(8)

Vol.36 No.9

■胆管カニューレションー基本から困難症例までー■

序説
良沢昭銘……1238(9)

総論

胆管カニューレションのバリエーションと
アルゴリズム
安田一朗・川中滉貴・阪本 洵
荻野万里・圓谷俊貴・林 伸彦……1240(9)
胆管カニューレションに用いるデバイス
久野木康仁・入澤篤志・石川 学

坂本智哉・稲葉康記・嘉島 賢
佐久間 文・福士 耕・牧 匠
永島一憲・山宮 知・阿部洋子……1246(9)

各論

[Ⅰ. 通常法]

乳頭形態別の胆管カニューレション戦略
竹中 完・栗本真之・原 茜
田中秀和・福永朋洋・吉田晃浩
中井敦史・山崎友裕・大本俊介
三長孝輔・鎌田 研・工藤正俊……1252(9)
カテーテル挿管法(wire-loaded 法)の基本
岩崎栄典……1265(9)
Wire-guided cannulation の基本
加藤博也・友田 健……1274(9)

[Ⅱ. 困難症例への対処]

ダブルガイドワイヤー法による
胆管カニューレション
塩見英之・中野遼太・川瀬雄太
吉原公平・吉岡亮太・川田翔己
會澤信弘・西村貴士・榎本平之……1279(9)
Needle knife を用いた precut 法
瀧沼朗生・石井達也・安藤 遼
金 俊文・本谷雅代……1287(9)
スフィンクテロトームを用いた
膵管口からの precut 法
小嶋啓之・田中麗奈・糸井隆夫……1291(9)
EUS-ランデブー法による
胆管カニューレション
岩下拓司・上村真也・千住明彦
岩田翔太・大橋洋祐・清水雅仁……1296(9)
PTBD/PTGBD ルートを介した
ランデブー法による胆管カニューレション
中井陽介・佐藤達也・白田龍之介
高原楠晃・藤城光弘……1300(9)

[Ⅲ. 解剖学的困難症例への対処]

傍乳頭憩室・憩室内乳頭症例に対する
アプローチ
熊野良平・石川卓哉・山雄健太郎
水谷泰之・飯田 忠・植月康太
高田善久・青井広典・南 喜之
川嶋啓揮……1304(9)
胃切除後 Billroth-Ⅰ法再建術後症例に
対する胆管カニューレション
末永成之・末廣晴美・品川右京
田原祥子・浜本佳織・津山高典
篠田崇平・高見太郎……1309(9)

術後再建腸管症例に対する胆管カニューレシ ーシングバルーン内視鏡による 胆管カニューレシ ー	
谷坂優樹・良沢昭銘・水出雅文 藤田曜・地主龍平	1314(9)
術後再建腸管症例に対する胆管カニューレシ ーダブルバルーン内視鏡によるアプローチ	
木暮宏史・青木 央・北原麻衣 大木庸子・國吉宣行・野村舟三 藤澤真理子・齋藤 圭	1319(9)
【Column】バルーン内視鏡がなかったら 中原一有・五十嵐洋介・関根章裕 薩田祐輔・立石敬介	1324(9)
IV. こんな時どうする?]	
内視鏡的乳頭切除術前後の 胆管カニューレシ ー	
菅野良秀・小川貴央	1328(9)
嵌頓結石症例における胆管カニューレシ ー	
土井晋平・足立貴子・渡邊彩子 勝倉暢洋・辻川尊之	1335(9)
【連載】内視鏡ビッグデータと ICT を活用する [第7回] JED を活用した臨床研究の経験① ビッグデータからみた大腸内視鏡診療の現状 齋藤 豊・松田浩二・藤城光弘 田中聖人	1340(9)

Vol.36 No.10

■小児内視鏡診療のすべて■

序説

佐藤 公	1356(10)
------	----------

総論

小児消化器検査・治療の適応と全身麻酔・鎮静の選択 中山佳子	1358(10)
ここまでできる小児消化器内視鏡治療 工藤孝広	1364(10)
小児科医・小児外科医と消化器内視鏡医との連携 矢部清晃・徳島香央里・丘 逸宏 佐藤真教・細井賢二	1372(10)
内視鏡診断・治療に関わる小児消化器疾患の特徴 ー病理の立場から 市村香代子・河内 洋・中澤温子	1379(10)
【Column】小児消化器内視鏡の教育 堀内 朗・堀内一太郎	1392(10)
【Column】小児消化器科医の 日本消化器内視鏡学会専門医の取得 佐渡智光	1395(10)

各論

【I. 上部消化管】

食道疾患の特徴と内視鏡診断 萩原真一郎	1397(10)
食道疾患内視鏡治療 八木龍介・石毛 崇・龍城真衣子 島村勇人	1401(10)
胃十二指腸疾患の特徴と内視鏡診断 垣内俊彦	1405(10)
胃十二指腸疾患の内視鏡治療 近藤健夫・近藤園子	1416(10)

【II. 下部消化管】

小腸疾患に対するカプセル内視鏡によるアプローチ 岩間 達	1420(10)
小腸疾患に対するバルーン内視鏡によるアプローチ 岡田優子・横山孝二・矢野智則	1425(10)
炎症性腸疾患の特徴と内視鏡診断 新井勝大	1430(10)
その他の大腸疾患の特徴と内視鏡診断 宇佐美雅章	1435(10)
大腸疾患の内視鏡治療 倉沢伸吾	1439(10)

【III. 全消化管】

好酸球性消化管疾患 (EGIDs) の診断・治療 草野 央・垣内俊彦・池原久朝	1442(10)
遺伝性消化管ポリポーシスの診断・治療 山田真善・齋藤 豊	1447(10)
消化管異物の内視鏡治療 杉田知実・石橋史明・鈴木 翔 野村舟三・細川 崇・春田明子 木暮宏史	1454(10)

【IV. 膵胆道】

膵胆道疾患の内視鏡診断 田川 学	1459(10)
胆道疾患の内視鏡治療 山本健治郎・祖父尼 淳・土屋貴愛 田中麗奈・殿塚亮祐・向井俊太郎 永井一正・松波幸寿・糸井隆夫	1469(10)
膵疾患の内視鏡治療 小林 隆・増田充弘・酒井 新 児玉裕三	1474(10)
【連載】内視鏡ビッグデータと ICT を活用する [第8回] JED を活用した臨床研究の経験② 食道内視鏡診療のビッグデータ分析 堅田親利・堀松高博・武藤 学	1479(10)

■大腸の炎症を内視鏡で診る■

序説

山本博徳……………1490(11)

総論

大腸の炎症性疾患の診断アルゴリズム

平井郁仁・黒木大世・芦塚伸也…1491(11)

内視鏡的重症度評価とバイオマーカーの役割

青山祐樹・井口俊博・平岡佐規子

石黒美佳子・井川翔子・竹内桂子

高原政宏……………1499(11)

大腸炎の生検組織診断

明本由衣……………1505(11)

各論

[I. 潰瘍性大腸炎の内視鏡診療]

内視鏡所見の特徴と鑑別診断

坂谷 慧・藤谷幹浩……………1512(11)

内視鏡による治療効果の判定と再燃予測

横山 薫・小林清典……………1515(11)

【Topics】大腸カプセルによる内視鏡診断

細江直樹……………1520(11)

【Topics】AIを用いた潰瘍性大腸炎の

内視鏡画像評価

大塚和朗・小形典之・竹中健人…1523(11)

[II. Crohn 病の内視鏡診療]

内視鏡所見の特徴と鑑別診断

長坂光夫……………1526(11)

内視鏡による治療効果の判定と再燃予測

坂田資尚・江崎幹宏……………1532(11)

腸管狭窄に対する内視鏡的バルーン拡張術

矢野智則……………1536(11)

【Topics】RICを用いた内視鏡的拡張術

諸井林太郎・志賀永嗣・角田洋一

正宗 淳……………1539(11)

[III. IBD 以外の大腸の炎症性疾患の内視鏡診療]

虚血性大腸炎

猿田雅之……………1541(11)

薬剤起因性腸炎

菊池英純・櫻庭裕丈・明本由衣

野宮洋樹・松岡祐介・相馬 郷

太田真二・蓮井桂介・平賀寛人…1545(11)

感染性大腸炎

樫田博史・筑後孝章……………1549(11)

腸結核

永塚 真・杉本 亮・松本主之…1556(11)

腸管 Behçet 病・単純性潰瘍

梅野淳嗣・松野雄一・川崎啓祐

鳥巢剛弘……………1561(11)

放射線性直腸炎

馬場重樹・大野将司・河野直明…1566(11)

[IV. IBD 関連大腸腫瘍の内視鏡診療]

潰瘍性大腸炎関連腫瘍の内視鏡診断

岩男 泰・杉本真也・高林 馨

筋野智久・清原裕貴・吉松裕介

三上洋平・金井隆典・川井田みほ

下田将之……………1571(11)

Crohn 病関連大腸・肛門部癌の内視鏡診断

黒木博介・小金井一隆・辰巳健志

後藤晃紀・小原 尚・中尾詠一

杉田 昭……………1579(11)

IBD 関連大腸腫瘍の病理組織診断

下田将之・中島 真・綿谷太生

川井田みほ・岩男 泰……………1583(11)

潰瘍性大腸炎に伴伴する腫瘍の内視鏡切除

前田康晴・工藤進英・黒木貴典

櫻井達也・神山勇太・小川悠史

三澤将史・小形典之・林 武雅

根本哲生……………1589(11)

【連載】内視鏡ビッグデータと ICT を活用する

【第9回】JED を活用した臨床研究の経験③

大腸内視鏡 quality indicator に関する検討

河村卓二・田中聖人……………1594(11)

■消化管静脈瘤診療 Update■

序説 消化管静脈瘤に対する内視鏡治療の変遷

小原勝敏……………1612(12)

総論

門脈圧亢進症の血行動態（左側門亢症も含めて）

近森文夫・国吉宣俊・岡本博司

山田高義・一森俊樹……………1615(12)

門脈圧亢進症の病理

一食道・胃静脈瘤の血管構築と肝臓・脾臓の病理

鹿毛政義・近藤礼一郎・草野弘宣

秋葉 純・荒川正博・豊永 純…1626(12)

各論

[I. 食道静脈瘤]

食道静脈瘤の内視鏡診断と治療適応

入澤篤志・山宮 知・永島一憲

嘉島 賢・久野木康仁・佐久間 文

福士 耕・稲葉康記・石川 学

坂本智哉	1636(12)
【Note】食道静脈瘤診療における超音波内視鏡の役割	
中村真一・林涼子・山本果奈	
中井陽介	1642(12)
【Note】食道静脈瘤診療における 画像強調内視鏡（IEE）の役割	
古市好宏・西口遼平・小林史怜	
島川武・藤原智之・佐藤浩一郎	1645(12)
食道静脈瘤出血例に対する内視鏡治療	
久居弘幸・櫻井環・飴田咲貴	1650(12)
食道静脈瘤に対する予防的治療：内視鏡的硬化療法	
中村健二・岸川浩・財部紗基子	
片山正・市川将隆・窪澤陽子	
西田次郎	1657(12)
【Note】食道静脈瘤に対する予防的内視鏡治療： 硬化療法における血管内注入法の基本的手技とコツ	
鷹取元	1661(12)
食道静脈瘤に対する予防的内視鏡治療： 結紮術の基本的手技とコツ	
島本奈々・山本学・炭山和毅	1666(12)
【Case Study】静脈瘤に対する予防的内視鏡治療： 食道静脈瘤の予防的内視鏡治療に難渋した1例	
月永真太郎・渡辺俊宗・加藤正之	
松田浩二	1669(12)
【Ⅱ. 胃静脈瘤】	
胃静脈瘤の内視鏡診断と治療適応	
白井保之・吉田智治	1672(12)
胃静脈瘤出血に対する内視鏡的治療	
今津博雄・竹内研人・松本康佑	
三浦亮・有住俊彦・浅岡良成	
古志谷達也・田中篤	1677(12)
【Note】胃静脈瘤に対するcyanoacrylate注入のコツ	
横山晋也・石津洋二・本多隆	
今井則博・伊藤隆徳・山本健太	
川嶋啓揮	1682(12)
胃静脈瘤に対する予防的内視鏡治療	
加藤恒孝・引地拓人・中村純	
橋本陽・柳田拓実・鈴木玲	
杉本充・浅間宏之・高木忠之	1686(12)
【Note】孤立性胃静脈瘤に対する超音波内視鏡下治療	
永島一憲・入澤篤志・稲葉康記	
嘉島賢・久野木康仁・佐久間文	
福士耕・山宮知・阿部洋子	1691(12)

【Case Study】直視型超音波内視鏡を用いて内視鏡的 組織接着剤注入法を施行した胃静脈瘤の1例	
横山圭二・宮山隆志・山内涼	
釈迦堂敏・平井郁仁	1694(12)

【Ⅲ. 異所性消化管静脈瘤】

異所性静脈瘤の内視鏡診断と治療適応	
松井繁長・樫田博史・吉田早希	
半田康平・正木翔・米田頼晃	
辻直子・工藤正俊	1697(12)
十二指腸静脈瘤に対する内視鏡治療	
久保川賢・長田繁樹・大崎智絵	1703(12)
結腸・直腸静脈瘤に対する内視鏡治療	
今井幸紀	1707(12)
【Note】胆管空腸吻合部静脈瘤・胆管静脈瘤	
高木忠之・引地拓人・大平弘正	1712(12)

【Ⅳ. 内視鏡医が知っておきたい門脈圧亢進症診療】

門脈圧亢進症の薬物療法	
日高央・岩崎秀一郎・草野央	1718(12)
IVRによる消化管静脈瘤治療	
井上博人・於保和彦・久永宏	1722(12)
食道胃静脈瘤に対する外科治療	
清水哲也・吉田寛・松下晃	
吉岡正人・川野陽一・上田純志	
室川剛廣・大野崇・濱口暁	1727(12)
【Note】DPCを考慮した食道静脈瘤治療戦略	
村島直哉	1733(12)
【連載】内視鏡ビッグデータとICTを活用する	
【第10回】電子カルテの効率的なデータベース構築 に向けた試み—電子カルテデータの構造化—	
松本繁巳・武藤学	1735(12)

Vol.36 増刊号

■スキルアップ内視鏡診療■

【Ⅰ. 全般】

鎮静薬の種類と使い方	
池原久朝・草野央	10(増)
抗血栓薬の基礎知識と対応法	
中井陽介・藤城光弘	15(増)
検体の取り扱いと依頼書で変わる？！	
病理診断（消化管編）	
二村聡・吉村雅代・市岡正敏	
田邊寛・原岡誠司	19(増)
検体の取り扱いと依頼書で変わる？！	
病理診断（胆膵編）	
安川覚	25(増)

エルゴノミクスと内視鏡

松崎一平・榎原 毅・常見麻芙
堀 寧・藤城光弘…………… 30(増)

【Ⅱ. 口腔・咽頭・食道】

[観察・診断]

口腔・咽頭病変を発見するための観察法
一経鼻と経口スコープの使い分け
川田研郎・坂野正佳・小郷泰一
藤原尚志・春木茂男…………… 36(増)

食道癌を見逃さない画像強調法の使い方、
診断に役立つ内視鏡画像撮影法
有馬美和子・中村直裕・原田文人
秋葉星哉・土屋昭彦…………… 41(増)

食道EUSをマスターする
松浦倫子・加藤元彦・矢作直久…………… 45(増)

GERD 診断

栗林志行・保坂浩子・田中寛人
竹内洋司・浦岡俊夫…………… 53(増)

食道運動障害の診断法、内視鏡所見の見方
川見典之・岩切勝彦…………… 60(増)

表在型食道癌の深達度診断に迷ったときに
どうするか？
吉永繁高・橋本大輝…………… 65(増)

食道胃接合部癌を見逃さない内視鏡診断
竹内 学・高綱将史・渡邊 玄…………… 69(増)

好酸球性食道炎のサインを見逃すな一診断と鑑別
小池智幸・齊藤真弘・八田和久
正宗 淳・杉山幸一…………… 75(増)

[治療]

病態に合わせた食道胃静脈瘤治療のストラテジー
加藤恒孝・引地拓人・中村 純
橋本 陽・柳田拓実…………… 80(増)

目指せ！安全・確実な食道ESD
前田有紀・小野裕之・川田 登
山本陽一・吉田将雄…………… 86(増)

狭窄させない食道の全周・広範ESDのコツ
上田智也・石原 立…………… 92(増)

ESD後狭窄の予防と解除のコツ
柴垣広太郎・高橋佑典・古谷聡史
石村典久・石原俊治…………… 97(増)

食道癌ESD後の適切なサーベイランス法
小野陽一郎・石川智士・久部高司
八尾建史・二村 聡…………… 103(増)

【Ⅲ. 胃・十二指腸】

[観察・診断]

ピロリ菌除菌後胃癌の見つけ方
小林正明・高橋祥史・今井径卓
塩路和彦・渡邊 玄…………… 110(増)

ピロリ菌未感染胃の内視鏡観察を侮らない
一ピロリ菌未感染胃腫瘍の類型を念頭に
内視鏡観察せよ一
貝瀬 満・後藤 修・岩切勝彦…………… 115(増)

MESDA-G で評価しやすい内視鏡画像の撮り方と
早期胃癌診断
土山寿志…………… 122(増)

胃・十二指腸のEUSをマスターする
落合頼業・菊池大輔・鈴木悠悟
早坂淳之介・布袋屋 修…………… 129(増)

見落としの少ない十二指腸の観察法
松井崇矩・小塚和博・小原英幹…………… 133(増)
どうする？凝血塊で出血源がわからないとき
田邊 聡・松本康子・山本紘輝
宮原翔仁・水上 創…………… 138(増)

[治療]

非静脈瘤性上部消化管出血の止血適応と
止血法の選択
小田島慎也…………… 143(増)

目指せ！安全・確実な胃ESD
阿部清一郎・楠原光謹・水口康彦
野中 哲・斎藤 豊…………… 148(増)

胃ESDの出血は、こう対応する
野本佳恵・三浦義正・上野 貴
矢野智則・山本博徳…………… 154(増)

胃ESDの際のトラクションデバイスは、こう使う
伊藤 守・炭山和毅…………… 158(増)

胃ESD後出血予防と対策あれこれ
八田和久・小池智幸・尾形洋平
宇野 要・正宗 淳…………… 162(増)

十二指腸腫瘍性病変に対する
内視鏡切除のストラテジー
土肥 統・宮崎 啓・福井勇人
岩井直人・伊藤義人…………… 167(増)

安全・確実な上部消化管異物摘出術のストラテジー
赤松泰次・下平和久・植原啓之
宮島正行・原 悦雄…………… 172(増)

[IV. 小腸]

[挿入・観察・診断]

- バルーン内視鏡の挿入をマスターする
細江直樹……………180(増)
- ダブルバルーン内視鏡のみでできる操作法を
マスターする
矢野智則……………185(増)
- 小腸出血を確実に見つけるには
大宮直木……………189(増)

[治療]

- 小腸狭窄拡張の基本と困難症例の克服の仕方
小黒邦彦・矢野智則……………194(増)
- 家族性大腸腺腫症における
多発小腸ポリープ治療のストラテジー
竹内洋司・中平博子・田中久美子
高山哲治・石川秀樹……………199(増)
- Peutz-Jeghers 症候群における
多発小腸ポリープ切除のストラテジー
重田浩平・今井健一郎・高田和典
伊藤紗代・堀田欣一……………204(増)

[V. 大腸]

[挿入・観察・診断]

- 大腸前処置の工夫はこうする
高丸博之・水口康彦・豊嶋直也
山田真善・斎藤 豊……………210(増)
- 軸保持短縮法の基本ともう一工夫
三澤将史・工藤進英・宮地英行……………213(増)
- 結腸過長症患者への挿入法（高度肥満患者含む）
大野康寛・中村尚志……………217(増)
- 大腸の超音波内視鏡をマスターする
小林清典……………222(増)
- スクリーニング大腸内視鏡で
画像強調観察を使いこなす
吉田直久・稲垣恭和・小林玲央
井上 健・稲田 裕……………227(増)

[治療]

- CFP, CSP, HSP の術前, 術中, 術後のここに注意
青木敬則・滝沢耕平……………235(増)
- EMR の術前, 術中, 術後のここに注意
堀田欣一・今井健一郎・高田和典
伊藤紗代……………241(増)
- ESD の術前, 術中, 術後のここに注意
野村達磨・杉本真也・林 芳和……………247(増)
- Underwater EMR はこうする
河村卓二・吉本隆晃・中村志歩
宇野耕治……………253(増)

PCM の進化, ドグマにとらわれるな!

- 岡田昌浩・林 芳和・森川昇玲
加賀谷結華・野村達磨……………257(増)
- Water pressure method はこうする
飽本哲兵・増永哲平・佐々木 基
矢作直久・加藤元彦……………261(増)
- トラクションデバイスの使い分け
二口俊樹・玉井尚人・炭山和毅……………265(増)
- 切除後の創閉鎖は, こうする
西山典子・小塚和博・小原英幹……………271(増)
- S 状結腸軸捻転解除術の周術期はここに注意
水野英彰・白山才人・堀合真市
橋本佳和・阿部展次……………277(増)
- 再出血させない大腸憩室出血の
診断・治療ストラテジー
岸埜高明・北村陽子・岡本直樹
山川麻郁子・金政和之……………283(増)

[VI. 胆膵]

[挿入・観察]

- 十二指腸鏡の挿入の基本と挿入困難症例の
克服の仕方
佐々木雅隆・石川卓哉・山雄健太郎
水谷泰之・川嶋啓揮……………290(増)
- 超音波内視鏡専用機の挿入の基本と
困難症例の克服の仕方
菅野 敦・池田恵理子・安藤 梢
横山健介・山本博徳……………295(増)
- 術後の BA-ERCP はこう挿入する
谷坂優樹・良沢昭銘・水出雅文
藤田 曜・地主龍平……………301(増)
- きれいな EUS 画像を得るための設定の知識
大野栄三郎・廣岡芳樹……………305(増)
- 胆膵ラジアル EUS ではここに注意!
花田敬士・津島 健・池田守登
清水晃典・田中信治……………311(増)
- 胆膵コンパックス型 EUS ではここに注意
一標準的描出法と注意点一
佐久間 文・山宮 知・入澤篤志……………317(増)
- EUS-TA の基本と応用, そして困難症例の克服法
八木 伸・脇岡 範・永塩美邦
奥坂拓志・斎藤 豊……………324(増)

[挿管・診断]

- 胆管カニュレーションの基本と
深部挿管困難症例の克服
竹中 完・工藤正俊……………329(増)

胆管狭窄突破のストラテジー	
塩見英之・川瀬雄太・中野遼太……	337(増)
経口胆道鏡をマスターする	
藤森 尚・小森康寛・末永顕彦	
植田圭二郎・小川佳宏……………	343(増)
[治療]	
総胆管結石治療のストラテジー	
安田一朗・川中滉貴・荻野万里	
圓谷俊貴・林 伸彦……………	348(増)
閉塞性黄疸へのアプローチ	
池村宗朗・高崎裕介・石井重登	
藤澤聡郎・伊佐山浩通……………	353(増)
経乳頭的膵管ステントのストラテジーと実際	
岡野直樹・宅間健介・木村祐介	
岩崎 将・松田尚久……………	360(増)

経乳頭的胆嚢ドレナージのストラテジー	
中原一有・小林慎二郎・立石敬介……	365(増)
超音波内視鏡下膵嚢胞ドレナージの	
基本と困難症例の克服法	
岩井知久・木田光広・奥脇興介	
渡辺真郁・草野 央……………	371(増)
WON のドレナージとネクロセクトミー	
齋藤友隆・中井陽介・佐藤達也	
高原楠晃・藤城光弘……………	375(増)
EUS-HGS の基本と困難症例の克服法	
南 裕人・永井一正・向井俊太郎	
土屋貴愛・糸井隆夫……………	381(増)
EUS-PD の基本と困難症例の克服法	
濱 憲輝・林 毅・豊永啓翔	
本谷雅代・湯沼朗生……………	387(増)